

CEGLOC のホームページ掲載許可を得た作文を載せています。
学生の希望により、ニックネームで掲載した作文もあります。



筑波大学

グローバルコミュニケーション教育センター

2019（令和元）年度 春学期

作文集

補講日本語 4 書く

受講者が自分の書いた作文から
最もよい作文を 1 編選びました。

作文の番号とタイトル

作文①「私を表す漢字」

作文②「私のおすすめ」

作文③「留学の準備」

作文④「習慣の違い」

作文⑤「朝型か、夜型か」「現実の店か、ネットの店か」

作文⑥「グラフを読む・グラフを書く」

作文⑦「グラフを読む・意見を述べる」

作文①「私を表す漢字」

私を表す漢字は音です

Jet

私は音楽を聞くのが好きだ。クラシックが今の一番好きなジャンルだ。10年前初めて演奏会を聞いたときに、この音が好きになった。それ以降、クラリネットの練習を始めた。いつの日か自分でその舞台の上で活躍したい。しかし高校卒業後、全国大会も負けた今、自分で演奏より、音楽を聞くことが好きだ。

それで音を選んだ。

私のおすすめの場所は松見公園だ

TU NIANZHI(ト ネンシ)

松見公園は追越宿舎の南にある小さい公園だ。公園にはたくさんの大きな芝生などがある。天気がいい時に、友達と美味しい食べ物を持って、芝生に横になる。風に吹かれながら、池のなかで可愛い鴨が泳ぐのを見る。疲れが鴨の尾の後の水しぶきのように消える。

私の小確幸

キキ

作文②「私のおすすめ」

私の小確幸

Aimo

私の小確幸は、暑い夏にお風呂に入ってからコーラを飲むことだ。

暑い夏にはいつも体がベタベタしている。お風呂にいと、体の疲れが取れ、涼しくてすっきりする。お風呂がら上がると、いつも喉が渇いている。コーラは私の一番好きな飲みものだから、このとき飲むのが一番いい。この時私は人生が本当に素晴らしいと思う。

私の小確幸は、ひまわりだ。私の部屋の机の上に二輪ひまわりがある。朝、目を覚まして、目の前は朝日にひまわりが映える。その場面はクラシック油絵のようだ。ひまわりから漏れてくる朝日の光、そして、空気中の埃が自由に舞うの見える。そこで、幸せな感じを起こさせる。胸の奥から暖かい思いが溢れてる。母の笑顔、家族と一緒に過ぎだ思い出がはつきり蘇る。

日本に来て、一人暮らしの生活を始めて、辛かった時があるが、ひまわりを見ると元気を出せる。そして、幸せな気持ちになる。

おすすめの方法

我是个宝宝

私のおすすめの方法は、イーアスだ。

イーアスは研究学園の近くにあるので、便利なデパートである。ここは服屋と靴屋がたくさんある。買い物にいい場所である。

疲れた時新しい物を買えば、爽やかになると思う。元気が出ない時に行き、自分の好きな映画を見れば、気持ちが良くなるかもしれない。そのため、ここをみんなにすすめたい。

僕のおすすめランチ

ムハマド ザクワン

ビン ムハマド ザヒド

僕のおすすめランチは、ナシレマクだ。ナシレマクはマレーシアの主食で、ご飯、ピーナッツ、チリソース、アンチョビ、そして、卵をあわせた料理だ。この料理の調味料であるチリソースはとても辛い。しかし、その辛さがこの料理の味を引き出す。ナシレマクをもっとおいしくするため、時々、辛みがある鶏肉、タコ、魚などを、おかずにして、食べる。ナシレマクは日本の食べ物にくらべて、味が強くて、からい。ナシレマクはおいしいし、辛いので、体にもいい。そして値段も安いので、マレーシアに来たら、みんなにすすめたい。僕にとって、食べながら汗をかかなければ、本物のナシレマクではない。

作文③「留学の準備」

留学の準備と先生の選び方

メルチー・ヤスキ

留学する前に色々な手続きをしなければならぬので我慢しておいた方がいい。特に奨学金を申し込みたいと思っていれば、大学と

先生の選び方は大事なことだ。以下、私の準備のおすすめを説明する。

まず、自分の留学する理由を考える。個人的または専門に関する理由を考えたり、区別したりする。どれが最も大事だと思うか書く。

次に、留学したい大学を調べる。調べるために、国立か私立の大学かどうか、都会か田舎があるかどうかを有用な点かもしれない。その大学の生活についてイメージができるからだ。

同時に、大学の先生について調べる。履歴書を探してみる。大事な点はどのテーマを研究しているか、どんな言語が話せるか、今の関心は何かということだ。

さらに、先生と卒業した学生が書いた論文を集めて、読んでみる。普通、大学の図書館か科のホームページに論文の情報がある。たまた、そこで無料でダウンロードができる。

最後に、面白い先生の表を作る。先生の名前と大学とメールが並んでいる。次々メールを出して、先生の返事にとってポイントを与える。やさしい人かきびしい人か無関心な人か、どんなイメージを反映しているだろうか。一人一人先生の性格をイメージしてみればいい。そうすれば、自分に合う先生が見つかるだろう。

作文④「習慣の違い」

習慣の違い

ワン イーミャオ

私の国では、街で歩きながら食べる人は少なくない。私はもともとそのような習慣は普通だと思っていた。

どうして、そのような習慣になるのだろうか。その理由は三つある。第一は、授業や仕事に遅刻する恐れがあることだ。人々は間に合うため

に、歩きながら朝ご飯を食べる。第二は、社会人の生活は忙しくて、座って食べる時間がないことだ。昼休みの時、コンビニへ行って、おにぎりやパンなど簡単な食べ物を買えば、会社に帰る途中で昼ご飯が済む。第三は、商店街で歩きながら食べるのを楽しむことだ。友達と一緒に散歩する時、しゃべりながらスナックを食べるのがとても楽しい。そのため、そのような習慣になる。

一方、日本では、歩きながら食べる人があまりいない。もしある人は歩きながら食べると、マナーの悪い人と思われるかもしれない。

数年前、私は浅草寺に行ったことがある。そこでアイスクリームを買った。私はアイスクリームを持って、離れたとたんに、店員に「ここで食べてください。」と言われた。私は恥ずかしく思った。確かに、食べ物を持って人で込んでいる商店街を歩いたら、ほかの人に迷惑をかける可能性がある。また、食べ物の屑を落とせば、きれいな道が汚れる。

どの国にいても、他の人のことを考えるのは重要だ。歩きながら食べるのは自分にとって便利だが、他の人に不便をかける。したがって、なるべく歩きながら食べない方がいいと思う。

メキシコ人は唐辛子なしでは
生きていけない

ダニエル

私の国で人々はとても辛い料理を食べる習慣がある。いつも、レストランに行く時やストリートフードを食べる時にもいろいろな辛いソースの選択がある。メキシコの代表的なソースはサルサ・ロハ(赤)とサルサ・ベルデ(緑)なのだ。しかし、たくさんソースの種類もある。現在でもメキシコでは数百種類の唐辛子が生産され、様々な料理に使われている。

「唐辛子が入っていないと食べ物じゃない！」と言わんばかりに、どんな物にも唐辛子パウダーを振りかける。

なぜ、そのようなするのだろうか。それは、メキシコは、唐辛子の原産国だからだ。それに、アステカ族の料理やマヤ族など先住民族の料理を母体とし、多様なトウガラシを用い、辛味の効いた料理でよく知られている。

一方、日本では、辛い物をあまり食べずに、甘い味のほうが一般に好まれていると思う。しかし、日本では、他の強い味はよく知られている。ワサビは一つの例なのだがその辛さは少し違うと思う。

メキシコ人として日本に来た時、「唐辛子が欲しい！」といつも思ったが、今なら日本の味を試し始め、様々な料理を食べるので、辛い味が恋しくなることは徐々になくなると思う。

習慣の違い

タン ティン ミン

マレーシアと日本には習慣の違いが多くある。その中の一つは食事だ。マレーシアには重要な民族は三つある。中華系とマレー系とインド系だ。マレー系とインド系の人々は食事の時にスプーンやフォークをあまり使わず、手で食事する。スプーンやフォークの代わりに、彼らは手で食べ物を取り、口に入れる。また、両手を一緒に使わず、右手しか使わない。

どうして、マレー系とインド系の人々は手で食事するのだろうか。それは昔からの伝統からだ。手で食事すれば気持ちいいと言われている。また、手で食べるのは食事を楽しむことだと思われる。それから、食事中右手しか使わず、左手は不潔なことが信じられている。もちろん、食事の前に、両手をすっきり洗う。マレー系とインド系の人だけではなく、中華系にも時々手

で食事する。

それに対して、日本では、食事中に箸やスプーンなどを使う。しかし、おやつやサンドイッチなどを食べることを除き、手で取って食べる。時々カレーライスと洋風料理を食べる時にスプーンとフォークを使う。

その理由は、衛生のために、手で食事しないからだ。また、煮たばかりの料理が熱すぎるので、手で取ったら大変だと思う。さらに、食事の時に箸やスプーンを使うと、食べやすい。

このように、マレーシアと日本の習慣の違いが、両国の習慣を尊敬するのは必要だと考える。

作文⑤「朝型か、夜型か」「現実の店か、ネットの店か」

夜型の生活の良さ

イゲン ワン

睡眠のタイプはだいたい2つのタイプがある。早く起きて、早く寝るのが得意な朝型と、遅く起きて、遅く寝るのが好きな夜型だ。その違いは、遺伝的なものや、生活スタイル、年齢などいろいろな要因から決まる。私は、夜型の生活のほうが良いと考える。

なぜなら、夜は昼より集中力が高いからだ。夜は静かで電話やメッセージや来客など邪魔されることが少なく、集中して作業することができる。

また、自由度が高いからだ。夜には授業やゼミなどがない。それは本当に自由時間で、働くのも遊ぶのも自由自在に何でもできる。さらに、夜間には創造力が上がるからだ。私は学部時代にデザインを学んだ。だから、私にとって、創造力は夜に急上昇し、様々なアイデ

アが頭に浮かんで、作業の能率が上がる。

確かに、朝型の生活の良さは昔からずっと言われ続けている。朝早くから勉強や仕事をすれば、早く終わる。あとの時間も自由時間だ。しかし、昼間の自由時間は、臨時会議や友達に誘われることなど、いろいろな予想外なことによって中断されるかもしれない。

したがって、以上の理由から、私は夜型の生活のほうが良いと思う。

夜型にすること

トウ君

私は、夜型の生活の方が良いと考える。なぜなら、これはもう私の習慣になっているからだ。大学の時、昼間に授業をすとか、サークルをするなど、宿題に対応する時間が殆ど無いので、夜以外に宿題をするのはできない。長い時間この状態を続ければ、体内時計が変わるかもしれない。

また、私にとって、夜で勉強すれば、効率がもっと高いと思っている。私は集中力がないから、勉強する時、窓外で何かが発生したら、必要のない情報がすぐ脳内を占拠している。しかし、しかし、夜に窓外はほとんど暗くなるので、何も見えない。それに、昼間と比べて、夜は静かで、私は集中力を高めるようになる。

更に、将来の仕事のために、夜型に適応しなければならぬと考えている。中国で民業企業では、残業というものは普通になっている。残業に対する残業料は低ないが、朝から夜まで働くパターンは多くの人に対して、耐えられないかもしれない。そのため、今から夜型の生活に慣れば、将来の職場での生活に適応できるようになるだろう。

確かに、朝方の生活にも良い点がある。特に、健康から考えると、朝方の生活が多くの人に支

持されている。しかし、私にとって、朝起きたばかりの時、あまり元気が無いと思う。このまま一日の精神状態が影響され続けるかもしれない。以上のことから、私は夜型の方がいいと考えている。

朝型か、夜型か

ライ ブンシン

私は夜型の生活の方がいいと考える。

なぜなら、夜の時、人は自由だからである。社会生活は朝型なので、朝起きる時、「ああ、また働かなければならない」など思うことがある。しかし、夜になると、仕事や勉強がやっと終わり、残るの時間は全部自分のために使うことができる。夜は一人で誰にも邪魔されずに、本を読むとか、ゲームをするとか、やりたいことが自分で決められる。人間にとって、自由はとても重要なものだ。

また、夜の時、インスピレーションが湧きやすい。電話や電球の発明家、トーマス・エジソンは、夜にも発明のため研究を続けたということだ。一日中たくさんのことを見た後、夜に精神や肉体の緊張を徐々にリラックスする。その時、アイデアが湧くことが最も簡単だ。それで、朝より夜の方がもっと静かにして、効率はもっと高くなる。

さらに、いろいろな場所には、その特別の夜食がある。中国でも、日本でも、場所によって、その食文化が違う、夜食もその一つだ。昔からずっと、深夜になると、友たちと一緒に地方限定の夜食を探すことが大好きだ。焼きそばを食べて、面白い話を聞くと、すこし「孤独のグルメ」のような気分が味わえる。

確かに、朝型の生活は体にとって健康だ。しかし、もし睡眠時間や健康な食生活が保証できれば、夜型の健康問題も悪くないのではな

いか。

以上のことから、私は夜型の生活のほうがいいと考える。

朝型か、夜型か

チー ヨイチー

私は、夜型の生活の方がいいと考える。

なぜなら、職業の習慣だからだ。私はプログラマーだ。仕事はコードを書くことだ。私だけでなく、他のプログラマーもほとんど夜型の生活が選んでいる。プログラマーとして、コードを書くことは集中力を必要とする創造的なプロセスだ。連続した長い時間に、効率が他の時間より高い。そのため、夜の方がいい。

また、邪魔されにくいからだ。スマホをいじることが現代の人々の無くてはならない習慣になった。ツイッターやラインなどアプリから新しいメッセージを受けるとき、仕事の邪魔をされることがある。夜に、誰もが眠っている。新しいメッセージがないと、仕事に集中することができる。

さらに、創造的だからだ。研究による人間の創造性は夜にピークになる。人々は夜によく自分自身について繰り返し考える。夜に、いろいろなアイデアがたくさん出てくる。革新的なアイデアを仕事に活かすことができる。

確かに、朝型の生活にも良い点がある。社会生活は朝型だ。しかし、多くのテクノロジー会社がフレックスタイム制を実施している。そのため、朝型ではないでも、自分に合った勤務時間を選ぶことができる。

以上のことから、プログラマーとして、私は夜型の生活の方がいいと考える。

現実の店か、ネットの店か

ハン セイトウ

私はネットの店の方がいいと考える。

なぜなれ、とても便利からだ。部屋を出なくても、椅子に座っても、ベッドに横になっても商品を買いたいならすぐ買える。つまりいつでもどこでも

ネットがあれば、ショッピングすることができる。

また、あまり時間がかからないからだ。今人々は忙しい日々を過ごしている。急に必要なものがあり、しかし、あまり買い物の時間がない場合もある。それならわざわざ現実の店へ行かず、ネットの店ですぐ買えばできる。交通費も必要ない。

さらに、選択肢が多いからだ、ネットには色々な店がある。ほかの地域の店や、他の国のさへ簡単に見つけることができる。同じ時間をかけるとより多くの商品を選択できる。買うときに条件を絞れると、すぐに欲しいものが出てくる。そして、違うメーカーのよく似た品が出てきて、違うサイズも出てくる。

確かに、現実の店にもいいところがある。現実の店では試着することができる、買うときもつと安心だ。友達と一緒に話し合ったり商品を選んだりもできる。もし、時間があれば、リラックスしたい時に友達を誘って現実の店へ行くこともいいと思う。しかし、私の場合は同じ時間でできるだけたくさん商品を選択できることは気に入っている。

以上のことから、私はネットの店で買い物したほうがいいと考える。

作文⑥「グラフを読む・グラフを書く」

私が走れるキロの変化

ウギス キブランス

これは「私が走れるキロの変化」を表す折れ線グラフだ。縦軸は走れるキロを表している。横軸は時間を表している。2014年に運動に興

味があり、ジョギングを始めた。ドンドン体力が増え、2016年の夏30キロ走れるようになった。なぜか知らないけれども、ジョギングの興味が減った。2018年に無料でハーフマラソンに参加できるチャンスがあり、頑張ってみた。2018年の冬、足首を骨折し、全然歩けなかった。日本に来る前に足首はだいたい治し、運動することを続けた。点線部分は今年の目的だ。つくばマラソンに参加したい。

生活費

これは私の生活費を表す円グラフだ。

最も割合が高いのは部屋代のことで、40%を占めている。一の矢宿舎に住んでいるので、部屋代はそれほど高くない。次に高いのは食費のことだ。日本で果物や野菜はとても高いので、32%を占めている。それから、新しい服や靴を時々買う。これは16%となっている。それから、電話も使うので、電話代を払わなければならない、5%を占めている。最も割合が低いのは光熱費のことで2%となっている。毎日お金を使うので、それは残念だ。

作文⑦「グラフを読む・意見を述べる」

日本の人口についての考え

宋雨純

これは「日本の人口」についてのグラフだ。縦軸は人数を表し、横軸は高齢者の割合を表している。日本の人口が2010年から2015年まで徐々に減っている。2025年まで日本の人口が減少し続けると予想している。20205年に日本の人口が急激に下降すると予想している。2010年以降日本の高齢者の割合が徐々に増えている。2050年まで日本の高齢者の割合が増え続けると予想している。

このグラフからわかることが三つある。第一

には日本の人口がずっと減少していることだ。第二は日本の高齢者の割合が増加し続けていることだ。第三は日本は高齢化という社会問題に直面していることだ。

次に私の意見を三つ述べたい。第一に私は日本の高齢化問題が非常に厳しいと思う。この問題を効果的に解決できないと、若者への圧力が高くなるに違いない。第二に日本社会の活力がなくなると思われる。若者は巨大な社会福祉を支えることが不可能なので、働きたくないだろう。第三に日本は外国の人材を導入するのではないかと思う。それによって、社会的責任を共有することができると思われる。

以上、日本の人口についての私の考えだ。

減少し続ける日本の人口

リ セイナン

これは「総人口と 65 歳以上人口割合」についての棒グラフだ。縦軸は人数を表し、横軸は年を表している。高齢者の割合は緑で表されている。国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2012 年 1 月推計)によれ

ば、2010 年から 2050 年かけて、日本の総人口はおよそ 1.3 億だったが、その後減り続け、2050 年には 1 億人以下になると見られている。しかし、高齢者の割合が大幅に大きくなることが予測されており、2050 年には 39%になると見られている。

このグラフから分かることは、日本の総人口が益々減少していくが、高齢者の割合が大きくなることだ。

なぜ、日本の人口は減少し続けるのか、今回はそれについて 2 つの原因を説明する。第一は出産を避ける女性が増えていることだ。「男は外で働き、女は家を守る」という伝統的な日本の家族観を変えた。男女が平等に働く機会を得られる時代になり、女性の社会進出も可能になったから、誰が子育てを担うのか、という問題が発生していると考ええる。保育園の拡充を行う政策が必要だと思う。第二は重い教育費の負担だ。子供の教育費の負担は重く、生活水準を必ず落とすだろう。教育費がより低くなれば、子育ての自信がある人は増えるように思う。

以上のことから、日本の人口が減少し続ける。

作文集 補講日本語 4 書く 2019 年度春学期

発行日 2019 (令和元) 年 6 月 27 日

編者 杉浦千里・木戸光子

発行者 筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター 日本語教育部門
